

リカバリーフォーラム2009

第一報

日本の精神保健福祉とリカバリー のご案内

2009年8月21日(金)-22日(土)

日本社会事業大学・清瀬キャンパス(東京都清瀬市)

主催:NPO法人地域精神保健福祉機構・コンボ 企画委員長:高橋清久(国立精神・神経センター名誉総長)

リカバリーフォーラム2009の趣旨

「リカバリー」とは、精神障害をもつ人たちがそれぞれの自己実現や自分が求める生き方を主体的に追求するプロセスとして世界中で注目されています。このフォーラムでは、さまざまな立場の人たち(当事者、家族、精神保健福祉関係者、市民など)が毎年全国からつどい、「リカバリー」について、と

もに考え理解を深め、その考え方を社会に広める方策を検討します。また「リカバリー」を促進する支援方法を当事者の視点から検討するとともに、「リカバリー」の実現に有用な支援方法を年ごとに普及・定着させるため、全国のネットワークを形成することを目指します。

主なプログラム



8月21日(金)10:00~17:30

■記念講演

「ストレンクス・モデル」の提唱者チャールズ・ラップ教授による
「日本における『リカバリー』の発展の可能性(仮)」

■トークライブ:当事者・関係者による「リカバリーを語る」 ■分科会(ミニシンポジウム、セミナー、ワークショップ、交流集会、ラウンドテーブル・ディスカッションなど)

■懇親会

8月22日(土)10:00~17:00

■教育講演「科学的根拠にもとづく実践(EBP)とリカバリー(仮)」 ■シンポジウム「実践現場に求められるリカバリーの価値(仮)」 ■分科会(同上) ■クロージング

この日程をスケジュール表にお入れ頂きますようお願いいたします。

実行体制・企画委員(50音順、敬称略)

有村律子(NPO法人全国精神障害者団体連合会)、有本妥美(社団法人日本精神科看護技術協会)、伊澤雄一(NPO法人全国精神障害者地域生活支援協議会)、伊藤順一郎(国立精神・神経センター精神保健研究所)、宇田川健(NPO法人地域精神保健福祉機構)、大島巖(日本社会事業大学)、加藤大慈(横浜市立大学付属病院精神科)、金子鮎子(NPO法人全国精神障害者就労支援事業所連合会)、佐伯隆史(神奈川県立精神医療センター芦香病院)、佐々木英司(全国精神保健福祉相談員会)、寺尾直宏(千葉県精神障害者家族会連合会)、広田和子(精神医療サイバー)、福智寿彦(愛知県・すずかけクリニック)、藤野英明(横須賀市議員)、堀内美穂子(全国精神保健福祉相談員会)、増川信浩(WRAPファシリテーター)、四方田清(社団法人日本精神保健福祉士協会)、他



■事務局・連絡先

特定非営利
活動法人

地域精神保健福祉機構・コンボ

“COMHBO” COmmunity Mental Health & Welfare Bonding Organization 担当:桶谷・秋山

〒272-0031 千葉県市川市平田 3-5-1 トノックスビル 2F

Tel.047-320-3870 / Fax.047-320-3871

<http://comhbo.net>